

【道路トンネル技術基準(構造編)・同解説】

【A5判 322頁 本体価格 5,700円】

平成元年6月15日初版第1刷発行

平成15年11月30日改訂版第1刷発行

令和6年2月20日 第8刷発行

目 次

第1編 総 則	1
1. 総 則	1
1-1 目 的	1
1-2 適用の範囲	3
1-3 用語の定義	4
第2編 計画・調査	6
1. 計 画	6
1-1 計画一般	6
1-2 構造規格	8
1-3 トンネル位置の選定	9
2. 調 査	14
2-1 調査一般	14
2-2 既往資料の収集	18
2-3 地形図の作成	22
2-4 地形・地質調査	25
2-5 気象調査	63
2-6 環境調査	63
2-7 施工条件調査	67
2-8 関係法令などに関する調査	68
第3編 設 計	71
1. 概 説	71
1-1 設計一般	71
1-2 地山分類	76
2. 線形設計	86
2-1 平面線形	86
2-2 縦断線形	87
2-3 併設トンネルおよび他構造物との間隔	88
2-4 トンネルに接続する道路の線形等	89
3. 断面の設計	91
3-1 内空断面	91
3-2 掘削断面	98
4. 支保構造の設計	99
4-1 支保構造一般	99
4-2 支保構造の選定	107
4-3 吹付けコンクリート	108
4-4 ロックボルト	112

4-5	鋼アーチ支保工	118
4-6	覆工	121
4-7	標準的な支保構造の組合せ	125
5.	防水工・排水工	132
5-1	防水工・排水工一般	132
5-2	防水工	134
5-3	排水工	135
6.	坑口の設計	140
6-1	坑口部の設計	140
6-2	坑門の設計	147
7.	その他の構造物の設計	151
7-1	内装	151
7-2	換気ダクト	153
7-3	箱抜き等	154
7-4	トンネル拡幅部・交差部	157
7-5	地下換気所・立坑および斜坑	163
7-6	トンネル内舗装	165
8.	矢板工法	166
8-1	適用の範囲	166
8-2	矢板工法一般	166
8-3	鋼アーチ支保工	167
8-4	覆工	172
8-5	裏込め注入	173
8-6	湧水処理工	174
第4編	施工	176
1.	概説	176
1-1	施工一般	176
1-2	設計の変更	176
2.	施工計画	179
2-1	施工計画	179
2-2	安全管理	180
2-3	環境保全	185
3.	掘削	187
3-1	掘削一般	187
3-2	掘削方式	187
3-3	掘削工法	188
3-4	爆破掘削	192
3-5	機械掘削	196
3-6	ずり処理	197
3-7	工事中の排水	199
4.	支保工	201
4-1	支保工一般	201
4-2	吹付けコンクリート	202

4-3	ロックボルト	206
4-4	鋼アーチ支保工	208
4-5	変状対策	209
5.	覆工	211
5-1	覆工一般	211
5-2	型わくの形式および構造	212
5-3	型わくの据付	215
5-4	コンクリートの現場配合	218
5-5	コンクリートの運搬および打設	218
5-6	インバート	220
5-7	型わくの取外し	221
6.	補助工法	222
7.	防水工・排水工	235
7-1	防水工	235
7-2	排水工	237
8.	坑口部の施工	238
9.	不良地山の施工	240
9-1	不良地山の施工	240
9-2	特殊工法	245
10.	地下換気所・立坑および斜坑	248
10-1	地下換気所・立坑および斜坑一般	248
10-2	地下換気所等	249
10-3	立坑	257
10-4	斜坑	262
11.	施工管理	264
11-1	施工管理一般	264
11-2	工程管理	265
11-3	品質管理	266
11-4	観察・計測	271
11-5	測量	279
12.	矢板工法	281
12-1	矢板工法一般	281
12-2	掘削工法	281
12-3	鋼アーチ支保工	283
12-4	覆工	284
12-5	裏込め注入	285
第5編 維持・修繕		289
1.	概説	289
2.	清掃	290
3.	路面	293
4.	覆工	293